

めじろ台まちづくり協議会

緑化・景観G

2021年10月31日（日）全体会

10月の活動について

関係各所との相談、調整を行いました。

<相手方>

○10/2（土）花壇の会 永野会長

.....内藤さん、中村さん、大井

○10/2（土）treeforte 石川さん

.....内藤さん、内藤節子さん、柳原さん、小林さん、中村さん、大井

○10/6（水）法政大学①

.....中村さん

○10/17（日）中間ミーティング

.....内藤さん、内藤節子さん、柳原さん、小林さん、中村さん、大井

○10/21（木）法政大学②

.....内藤さん、柳原さん、中村さん

○ 10/2（土）花壇の会 永野会長からのご意見概要

▽計画案は理解したが、資金確保はどうするのか

▽現状より規模が拡大しているので、メンテナンスの体制等
がどうなるかが心配

○ 10/2 (土) treeforte 石川さんからのご意見概要

【ご相談の趣旨】

- ・ 1班で作成した整備案の詳細を具体的に決めていくにあたり、設計や植栽の専門家に相談するために、八王子市内でランドスケープデザイン事務所を主宰されている石川さんへお声がけし、現地を見ながらアドバイスをいただきました。

【整備案について】

- ・ 内容は助成金申請時に作成する「基本計画書」のベースに十分なりうるものに作成されており、素晴らしい、この案をベースに、コンセプト、メンテナンス、予算等を勘案して進めていけばいいのではないか。

【樹木等のメンテナンスについて】

- ・ 樹種の選び方等によってメンテナンスの手間を軽減することは可能。一部はプロの手を借りることも有効。

10月の活動について

【ベンチについて／設えメンテナンスについて】

- ・ベンチについては向きが大切。人は座った時、何を見ているが重要。
- ・ベンチ、コンテナ共に統一感を演出するのは重要だが、メンテナンスがしやすいかどうかも重要。

【予算・資金について】

- ・東京都都市づくり公社の助成金を使用する想定だと思うが、実際に整備を進めるにあたって、500万円は限られた金額であると思われる。

【計画の将来に向けて】

- ・こういう駅前広場にしたいという最終プランを考えておくことが必要で図面化しておく。
今回予算等の関係で全部の整備が出来なくても、将来的に世代を超えて継続してもらえる仕組みを作っておくことがとても重要。

10/6（水）、21（木）法政大学とのお打合せ

- 多摩地域交流センターの星野様 水元様 山岸様(バス輸送関係担当)に整備案をご説明し、大学に駅前広場緑化・景観化の整備案をご理解いただきました。
- その際に、待ち合わせゾーンのベンチ形状について質問をいただきました。
- また、近年の学生通学時のバス利用、行列、現地指導について、詳細な説明をお聞きしました。
- 過去に、西八王子行きバス停周辺で行列が3列になり、狭隘になった事例が報告されました。
- 協議会からは、ベンチ等は原則現在の花壇コンテナ位置からはみ出さないよう留意することを説明しました。
- 大学からは学生数を減少させたこともあり、整備は支障には当たらない旨のお話しをいただきました。
- 駅前整備が、大学や地域に資するよう、必要な情報交換を行い、連携していくことを確認しました。

2. 今後について

< 現時点での予定 >

- 東京都都市づくり公社へのご相談@11/11 (木)
- treeforte石川さんへのご相談②@11/23 (火) ※予定

< 今後ご相談、説明予定の関係者 >

- 京王バス (窓口：電鉄)
- お祭り関係の方
- 家政学院大学 (バス利用者への影響)
- 警察署 (道路使用許可の申請、時期要検討)